

【併願可】 一般入学試験(1期・2期)

この入学試験は、高等学校等でこれまで身につけてきたスキルや学力について、実技や作品、学力試験や面接などを通じて、総合的に評価を行います。各学科・領域が求める学生像や学習成果については「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

なお、一般入学試験1期は「入学特待生A」および「入学特待生B」を選抜する入学試験です。入学試験結果では、「特待合格」「合格」「不合格」のいずれかとなります。(詳細は「特待生制度」を参照)

募集学部・学科・領域・コース

全学部・学科・領域・コース

※芸術学部 芸術学科 音楽領域 プロフェッショナルアーティストコースを除く

1期・2期とも「学科試験」を選択する場合、学科・領域間の学内併願が可能です。

なお、「個人面接」を実施する領域(音楽領域、美術領域、デザイン領域)と実施しない学科・領域(舞台芸術領域、芸術教養領域、子ども学科)を併願する場合は、「個人面接」を実施するいずれかの領域で「個人面接」を受験していただきます。

〈例〉「音楽領域」と「芸術教養領域」を併願する場合、「個人面接」は音楽領域として受験。

(※複数の学科・領域に出願した場合、件数分の検定料がかかります。)

美術領域では、Ⅰ類～Ⅳ類に分類された各コースにおいて、第1志望と異なる他類のコースを第2志望として選択が可能です。(第1志望のみでも構いません。)
〈例〉 第1志望:現代アートコース(Ⅱ類) 第2志望:工芸コース(Ⅲ類)

美術領域 分類

(Ⅰ類:日本画コース、Ⅱ類:洋画コース、現代アートコース、Ⅲ類:コミュニケーションアートコース、工芸コース、Ⅳ類:美術総合コース)

(第2志望を選択した場合、2出願分の検定料がかかります。)

出願資格

下記の1～3のいずれかを満たす者

1. 日本国内における高等学校(中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む)を卒業した者、または2026年3月卒業見込みの者
2. 日本国内における通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2026年3月修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次の各号の1つに該当する者、または2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者および2026年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者
 - (3) 専修学校の高等課程(修了年限が3年以上であること。その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者
 - (4) 文部科学大臣が指定した者
 - (5) 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定試験に合格した者、および2026年3月31日までに合格見込みの者で、2026年3月31日までに18歳に達するもの
 - (6) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2026年3月31日までに18歳に達するもの

※(6)で出願しようとする者は、出願開始の1か月前までに本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで電話でご連絡ください。

出願書類

①出願確認票 ②調査書

③実技曲目記入用紙 ④作品提出記入用紙 ⑤声楽曲伴奏楽譜 ⑥事前提出作品

※③～⑥は音楽領域で志望コースの選抜方法により提出を必要とする場合に提出。

選抜方法

芸術学部 芸術学科 音楽領域

〈1期・2期〉

類	コース	選抜方法①*1	選抜方法②
Ⅰ類	声楽コース	専門試験(専攻実技(約10分・200点))	+ 個人面接 (約10分・100点)
	鍵盤楽器コース (ピアノ・電子オルガン)		
	弦管打コース		
Ⅱ類	ウインドアカデミー コース	専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定実技[楽器演奏](約10分・200点) ・指定実技[指揮実技](約10分・200点) ・小論文(50分・200点) ・学科試験*2(100分・200点)	
	ポップス・ロック& パフォーマンスコース	専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定実技[楽器演奏](約10分・200点) ・指定実技[ヴォーカル](約10分・200点) ・小論文(50分・200点) ・学科試験*2(100分・200点)	
Ⅲ類	ダンスパフォーマンス コース	専門試験 指定実技[ダンスパート](約10分・200点)	
	声優アクティング コース	専門試験 指定実技[表現力](約10分・200点)	
Ⅳ類	サウンドメディア・ コンポジションコース	専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定課題(事前提出作品)(200点) ・小論文(50分・200点) ・学科試験*2(100分・200点)	
	ミュージック エンターテインメント・ ディレクションコース	専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・小論文(50分・200点) ・学科試験*2(100分・200点)	
	音楽ケアデザイン コース	専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定課題[歌唱](約10分・200点) ・指定課題[楽器演奏](約10分・200点) ・小論文(50分・200点) ・学科試験*2(100分・200点)	
	音楽総合コース	専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定課題[歌唱](約10分・200点) ・指定課題[楽器演奏](約10分・200点) ・指定課題(事前提出作品)(200点) ・小論文(50分・200点) ・学科試験*2(100分・200点)	

※1 詳細内容については、「[選抜方法詳細1\(音楽領域\)](#)」をご覧ください。

※2 「学科試験」の1期は「英語*3」「数学」「国語」「歴史」「情報」から2教科当日選択受験、2期は「英語*3」「数学」「国語」から2教科当日選択受験

※3 「学科試験」の「英語」は、本学CEFR(セファール)基準のスコア提出による受験免除可。(詳細は、「CEFR対照表」を参照)CEFRスコアを提出し、「英語」を受験した場合は、両方のうち、高得点を取得した結果を合否判定に反映します。

〈学科試験の出題範囲〉

【英語】：英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ 【数学】：数学Ⅰ、数学A 【国語】：現代の国語、言語文化(漢文は除く)
【歴史】：歴史総合、日本史探究または、歴史総合、世界史探究 【情報】：情報Ⅰ

芸術学部 芸術学科 舞台芸術領域

〈1期〉

コース	選抜方法
全コース	学科試験〔英語 [*] 、数学、国語、歴史、情報から2教科当日選択受験〕(100分・200点)

〈2期〉

コース	選抜方法
全コース	学科試験〔英語 [*] 、数学、国語から2教科当日選択受験〕(100分・200点)

※「学科試験」の「英語」は、本学CEFR(セファール)基準のスコアの提出による受験免除可。(詳細は、「CEFR対照表」を参照)
CEFRスコアを提出し、「英語」を受験した場合は、両方のうち、高得点を取得した結果を合否判定に反映します。

〈学科試験の出題範囲〉

〔英語〕：英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ 〔数学〕：数学Ⅰ、数学A 〔国語〕：現代の国語、言語文化(漢文は除く)
〔歴史〕：歴史総合、日本史探究または、歴史総合、世界史探究 〔情報〕：情報Ⅰ

芸術学部 芸術学科 美術領域

〈1期〉

コース	選抜方法①	+	選抜方法②
全コース	専門試験(以下より、いずれか1つを選択)	+	個人面接 ^{*3} (約10分・100点)
	・実技試験(鉛筆デッサン) ^{*1} (3時間・200点)		
	・学科試験〔英語 ^{*2} 、数学、国語、歴史、情報から2教科当日選択受験〕(100分・200点)		

- ※1 「実技試験」選択者は、実技で使用する描画用具一式を持参すること。なお、実技試験で使用する画用紙(65×50cm)、およびカルトンは本学で用意します。
- ※2 「学科試験」の「英語」は本学CEFR(セファール)基準のスコアの提出による受験免除可。(詳細は、「CEFR対照表」を参照)
CEFRスコアを提出し、「英語」を受験した場合は、両方のうち、高得点を取得した結果を合否判定に反映します。
- ※3 「個人面接」の資料としてポートフォリオ等、自己アピール資料があれば持参可。

〈2期〉

コース	選抜方法①	+	選抜方法②
全コース	専門試験(以下より、いずれか1つを選択)	+	個人面接 ^{*8} (約10分・100点)
	・自己作品持参によるプレゼンテーション ^{*1・2・3・4・5・6} (約10分・200点)		
	・学科試験〔英語 ^{*7} 、数学、国語から2教科当日選択受験〕(100分・200点)		

- ※1 日本画コース、洋画コースの「自己作品」は、油彩・水彩・デッサン等いずれも可。ただし、3年以内に制作した作品を2点以上持参すること。
- ※2 コミュニケーションアートコース、工芸コース、美術総合コースの「自己作品」は、立体作品、平面作品(イラスト、マンガを含む)、映像作品、その他多様な表現による3年以内に制作した作品を2点以上を持参すること。
- ※3 現代アートコースの「自己作品」は、絵画、彫刻、立体、写真、映像、サウンド、パフォーマンス、ドローイング、デッサン、テキスト、アニメーション、CG、テキスタイル、その他など、扱うメディアや素材は問わない。ただし、3年以内に制作した作品を2点以上持参すること。
- ※4 持参する作品は、受験生が自身で搬入できるサイズに限る。自身で搬入できない場合は、ポートフォリオを持参すること。
- ※5 自己作品の形式は、出願時に登録してください。なお、映像等のメディア作品のような再生装置を必要とするもの場合は、再生装置も持参してください。
- ※6 プレゼンテーションには、準備や質疑応答の時間を含みます。
- ※7 「学科試験」の「英語」は本学CEFR(セファール)基準のスコアの提出による受験免除可。(詳細は、「CEFR対照表」を参照)
CEFRスコアを提出し、「英語」を受験した場合は、両方のうち、高得点を取得した結果を合否判定に反映します。
- ※8 「個人面接」の資料としてポートフォリオ等、自己アピール資料があれば持参可。

〈学科試験の出題範囲〉

〔英語〕：英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ 〔数学〕：数学Ⅰ、数学A 〔国語〕：現代の国語、言語文化(漢文は除く)
〔歴史〕：歴史総合、日本史探究または、歴史総合、世界史探究 〔情報〕：情報Ⅰ

一般選抜

芸術学部 芸術学科 デザイン領域

〈1期〉

コース	選抜方法①	選抜方法②
ファンデーション	専門試験(以下より、いずれか1つを選択)	+ 個人面接 (約10分・100点)
	・「鉛筆デッサン」 ^{※1} (3時間・200点)	
・学科試験〔英語 ^{※4} 、数学、国語、歴史、情報から2教科当日選択受験〕(100分・200点)		
先端メディア表現コース	専門試験(以下より、いずれか1つを選択)	
	・「構想表現テスト」 ^{※2・5} (作品制作:3時間+プレゼンテーション:10分・200点)	
・学科試験〔英語 ^{※4} 、数学、国語、歴史、情報から2教科当日選択受験〕(100分・200点)		
文芸・ライティングコース	専門試験(以下より、いずれか1つを選択)	
	・「文章表現テスト」 ^{※3} (3時間・200点)	
・学科試験〔英語 ^{※4} 、数学、国語、歴史、情報から2教科当日選択受験〕(100分・200点)		

- ※1 「鉛筆デッサン」は、実技で使用するデッサン用具一式を持参すること。なお、実技で使用する用紙は本学で用意します。
- ※2 「構想表現テスト」は、与えられたテーマに対してアイデアを構想し、作品を制作します。その内容をプレゼンテーションでわかりやすく伝える表現力を問うものです。
- ※3 「文章表現テスト」は、与えられた課題に基づき、文章による作品を創作する試験です。
- ※4 「学科試験」の「英語」は本学CEFR(セファール)基準のスコアの提出による受験免除可。(詳細は、「CEFR対照表」を参照)CEFRスコアを提出し、「英語」を受験した場合は、両方のうち、高得点を取得した結果を合否判定に反映します。
- ※5 プレゼンテーションには、準備や質疑応答の時間を含みます。

〈2期〉

コース	選抜方法①	選抜方法②
全コース	専門試験(以下より、いずれか1つを選択)	+ 個人面接 (約10分・100点)
	・自己作品持参によるプレゼンテーション ^{※1・2・3・5} (約10分・200点)	
	・学科試験〔英語 ^{※4} 、数学、国語から2教科当日選択受験〕(100分・200点)	

- ※1 「ファンデーション」および「先端メディア表現コース」で「自己作品持参によるプレゼンテーション」を選択する場合、3年以内に制作した5点以上の作品をポートフォリオ(A3またはA4サイズ)または作品(現物)で持参すること
- ※2 「文芸・ライティングコース」で「自己作品持参によるプレゼンテーション」を選択する場合、3年以内に制作した1点以上の小説、戯曲、シナリオ、ストーリーマンガ等、文章表現が主体となる創作物を出願書類に同封のうえ、事前提出すること
- ※3 自己作品の形式は、出願時に登録してください。なお、映像等のメディア作品のような再生装置を必要とするもの場合は、再生装置も持参してください。
- ※4 「学科試験」の「英語」は本学CEFR(セファール)基準のスコアの提出による受験免除可。(詳細は、「CEFR対照表」を参照)CEFRスコアを提出し、「英語」を受験した場合は、両方のうち、高得点を取得した結果を合否判定に反映します。
- ※5 プレゼンテーションには、準備や質疑応答の時間を含みます。

〈学科試験の出題範囲〉

【英語】:英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 論理・表現Ⅰ 【数学】:数学Ⅰ, 数学A 【国語】:現代の国語, 言語文化(漢文は除く)
 【歴史】:歴史総合, 日本史探究または、歴史総合, 世界史探究 【情報】:情報Ⅰ

芸術学部 芸術学科 芸術教養領域

〈1期〉

コース	選抜方法
リベラルアーツコース	学科試験〔英語 [*] 、数学、国語、歴史、情報から2教科当日選択受験〕(100分・200点)

〈2期〉

コース	選抜方法
リベラルアーツコース	学科試験〔英語 [*] 、数学、国語から2教科当日選択受験〕(100分・200点)

※「学科試験」の「英語」は、本学CEFR(セファール)基準のスコアの提出による受験免除可。(詳細は、「CEFR対照表」を参照)
CEFRスコアを提出し、「英語」を受験した場合は、両方のうち、高得点を取得した結果を合否判定に反映します。

〈学科試験の出題範囲〉

【英語】：英語コミュニケーションI, 英語コミュニケーションII, 論理・表現I 【数学】：数学I, 数学A 【国語】：現代の国語、言語文化(漢文は除く)
【歴史】：歴史総合、日本史探究または、歴史総合、世界史探究 【情報】：情報I

選抜方法

教育学部 子ども学科

〈1期〉

コース	選抜方法
全コース	学科試験〔英語 [*] 、数学、国語、歴史、情報から2教科当日選択受験〕(100分・200点)

〈2期〉

コース	選抜方法
全コース	学科試験〔英語 [*] 、数学、国語から2教科当日選択受験〕(100分・200点)

※「学科試験」の「英語」は、本学CEFR(セファール)基準のスコアの提出による受験免除可。(詳細は、「CEFR対照表」を参照)
CEFRスコアを提出し、「英語」を受験した場合は、両方のうち、高得点を取得した結果を合否判定に反映します。

〈学科試験の出題範囲〉

【英語】：英語コミュニケーションI, 英語コミュニケーションII, 論理・表現I 【数学】：数学I, 数学A 【国語】：現代の国語、言語文化(漢文は除く)
【歴史】：歴史総合、日本史探究または、歴史総合、世界史探究 【情報】：情報I